

令和4年度 高志中学校2年 「高志学」取材に関する講座

- 1 期 日 5月6日(金)
- 2 場 所 福井県立高志中学校 若葉食堂
- 3 講 師 株式会社日刊県民福井 編集局報道部 山本洋児 様
- 4 参加生徒 80名

5 報 告

株式会社日刊県民福井の山本洋児先生による「取材に関する講座」を行いました。取材の心構えとして、「取材相手から話を聞けるのは、この場限り。だからこそ、緊張感を持って一生懸命に話を聞くことが大切です。」とお話をされました。また、会話が広がる質問で取材相手からたくさんの情報を引き出し、「その人らしい生きた言葉やエピソード」を聞き逃さないという、ポイントを教えていただきました。山本先生が行った実際の取材の例として、平成29年に行われた日本学生陸上競技対校選手権大会の男子100m決勝で、桐生選手が日本人初の9秒98を出したときのことを紹介。「競技場の大型シャッターを開け、追い風をつくった」という、福井陸協が記録誕生を陰で支えたエピソードが印象的でした。

5月中旬に伝統工芸士研修が行われます。研修に備えて生徒は、研修先の事前学習を進めてきました。今回の取材に関する講座で学んだことを活かして、現地でしか得られない情報を引き出すよい取材ができることを楽しみにしています。

[生徒の感想]

今回、インタビューの極意を教えていただきました。まず、下調べをしてしっかり準備した上で、山本先生がお話された「一期一会」の言葉を大事にして、インタビューに臨むようにしようと思いました。またその中で、インタビューを受けてくださる方と心のキャッチボールをしながら情報を引き出し、記事にまとめたいと思います。

